

毛利高範 たかね 速記法考案者。慶應二年十一月五日肥後國生れ（一八六一）。細川行真の次男、毛利高謙の養子となる。幼名流次郎。號香帆。明治十七年子爵、二十一年ドイツ留學、歸朝後式部官、大正二年貴族院議員。速記は初め田鎖綱紀系の著書に獨習、留學中に接したが、イツ系の方式を基礎に毛利式を考案した。ほほ次女は近衛文麿の、三女は近衛秀麿に嫁す。

著書 『毛利式日本速記術』（大正十一年八月八日毛利式速記研究所）

『毛利式日本速記法詳解』（昭和二年九月六日毛利式速記學校）等。